

## 第12回エコアクション21全国交流研修大会 in 福岡 開催のご案内

危機的な状況を迎えている気候変動問題について、国際社会は2015年に「パリ協定」を採択しました。今、全ての国、地域で「脱化石燃料」へ向けた経済・社会システムの大変革が起こりつつあり、その流れは揺るぎのないものとなっています。経済活動の主要な主体である全ての企業は、これまで以上に事業活動に伴う環境への負荷の最小化を図っていくことが強く求められています。

このような中、環境対策を経営と融合させて取り組むためのツールとなるエコアクション21の重要性とその取組への期待は益々高まっています。エコアクション21は、本年ガイドラインの改訂が行われ、地球温暖化対策への貢献をより明確に把握できるような仕組みが設けられるとともに、事業者の企業価値向上への取組みを一層支援できるよう、環境のみならず経営全般をカバーする仕組みへと、時代の要請に応じて進化を続けています。

本大会は、このエコアクション21に取り組む事業者に対して、審査及び指導・助言を行うエコアクション21審査人の力量の一層の向上を図るとともに、併せてエコアクション21制度の普及促進と発展を目指して、全国の審査人及び地域事務局職員を対象とした研修及び交流のための大会として開催するものです。

本大会のプログラムは、進化を続ける新ガイドラインの修得と活用に最大の力点を置いて構成しています。多くの皆様が、本大会にご参加されますことを心よりご期待申し上げます。

### 1 開催日時

平成29年10月20日（金）13:00～21日（土）12:30

### 2 開催場所

ヒルトン福岡シーホーク

〒810-8650 福岡市中央区地行浜2-2-3（TEL：092-844-8111）

### 3 主催

一般財団法人持続性推進機構（IPSUS）

エコアクション21地域事務局 ECO-KEEA九環協

### 4 共催

エコアクション21地域事務局福岡・久留米商工会議所・未来長崎・ながさき・環境技術協会・おおいた・みやざき・かごしま・沖縄県公衆衛生協会

### 5 後援（予定）

環境省、福岡県、福岡市、北九州市、久留米市

### 6 協力

NPO法人九州環境カウンセラー協会

一般社団法人福岡県中小企業家同友会

九州・沖縄地域のエコアクション21審査人

### 7 大会運営

第12回エコアクション21全国交流研修大会 in 福岡実行委員会

### 8 テーマ

「時代の要請に応え、進化するエコアクション21」  
～2017年版ガイドラインをフル活用しよう！～

## 9 大会プログラム

月 日	時 刻	内 容
10月 20日 (金)	12:00～13:00	受付 ヒルトン福岡シーホーク 1階
	13:00～13:20	開会式
	13:20～14:20	基調講演 「パリ協定と気候変動への取組の転換（仮題）」 浅野直人氏（福岡大学名誉教授）
	14:20～14:50	研修講義 「新エコアクション21ガイドラインの要点（仮題）」 黒柳要次氏（エコアクション21中央事務局参与）
	14:50～15:00	分科会概要説明
	15:00～15:15	休憩、移動
	15:15～17:45	分科会 ・第1分科会（新ガイドラインの審査及び指導助言はどうあるべきか） ・第2分科会（経営者視点のエコアクション21） ・第3分科会（環境活動レポートから環境経営レポートへ） ・第4分科会（新EA21制度の普及促進と発展（認証・登録30,000件をめざして））
	17:45～18:00	休憩、移動
18:00～20:00	交流会	
10月 21日 (土)	9:00～9:40	分科会結果発表
	9:40～10:20	環境省講演 「環境政策の動向とエコアクション21（仮題）」
	10:20～10:35	休憩
	10:35～11:55	パネルディスカッション 「新ガイドラインの有効な展開を目指して（仮題）」 ＜コーディネーター＞ 安井 至氏（一般財団法人持続性推進機構理事長） ＜パネリスト＞ 環境省環境経済課 野中正浩氏（福岡県環境保全課課長） 八木裕之氏（国立大学法人横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授） 宮寺 健氏（ECO-KEEA 九環協運営委員長、EA21審査人）
	11:55～12:15	大会総括
	12:15～12:30	大会引継ぎ、閉会
	13:00～	エキスカージョン（有料）

※ 審査人の資格更新要件となる所定の講習は、10月20日13時00分から翌21日12時30分までとなります。

- ※ 20日18時からの交流会におけるアトラクションは、「金獅子太鼓」を予定しています。金獅子は江戸時代から行われてきた大神楽の獅子舞です。更に日本の伝統楽器「和太鼓」のダイナミックな演奏を加えた博多独楽総家の古典演目の一つです。

## 10 分科会概要

大会1日目（10月20日）の15時15分からは各分科会に分かれての研修となります。本大会では、この分科会での研修が、大会テーマの趣旨を踏まえた最も実質的かつ実効的な研修の場になるものと考えております。共に考え、気づき、そしてその気づきを共有して力量向上を図ってまいりたいと考えています。

各分科会の概要は次のとおりですので、内容を十分にご覧になり、別紙「参加登録・宿泊・エキスカッション申込書」の所定の欄に第1希望から第4希望の番号、及び第1希望の分科会のテーマについて「課題・問題」と考えていることを具体的にご記入くださるようお願いいたします。なお、希望者が集中して定員を超える分科会については、誠に恐縮ではございますが、第2希望、第3希望へと順次調整させていただきますので、ご承知くださいますようお願い申し上げます。

現在、各分科会のテーマに関して「現状と課題・問題」の取りまとめを行っています。各参加者からご提出いただく「課題・問題」は、その取りまとめにあたっての参考にさせていただきます。さらに、大会当日の分科会では、「現状と課題・問題」の「原因」及び「改善策」を提示させていただき、それに基づいて議論を行いたいと思いますので、ご参加される皆様におかれても、各自「改善策」について考えてきていただきますようお願い致します。詳細につきましては、参加する分科会が確定した後に、各分科会の責任者より改めてご連絡させていただきます。

### (1) 第1分科会

【テーマ】 「新ガイドラインにおける審査及び指導助言はどうあるべきか」

【概要】 新ガイドラインの改訂の趣旨を有効なものとするためには、審査及び指導助言も新たな視点で考えていかねばなりません。審査人についても審査員へと呼称が変更されますが、原点に帰って中小企業にとって「審査及び指導助言とはどうあるべきか」を考えます。

以下の三つのテーマについて審査及び指導助言のあり方を考えます。

- A) 審査時における「経営における課題とチャンスの明確化」の方法について
- B) 事業者の手間・負担の増加をできるだけ抑えるための審査とはどうあるべきか（分かり易い審査とするために）
- C) PDCA（継続的改善）をいかに実現させるか

10人程度のグループに分かれて、ABCの三つのテーマのうち一つを選んでいただきCard Brain Storming（CBS）を行います。事務局で提示する「現状と課題・問題」、その「原因」に基づき、「改善策」について参加者全員の意見やアイデアを集め、これらについて議論し、グループ毎のCBSによって纏めた結果を発表し、成果を参加者全員で共有します。

### (2) 第2分科会

【テーマ】 「経営者視点のエコアクション21」

【概要】 新ガイドラインでは「エコアクション21は企業価値向上ツール」であると明確に規定しています。優先度の高い企業価値要素を特定し、これを向上させることが、事業継続と更なる発展のために必須です。審査員にはこのことについて事業者と“話し合える”力量も必要と考えます。

当分科会では中小企業にとって優先度の高い企業価値要素として次の3要素を設定します。

- A) エコアクション21を通した顧客満足度向上の方策
- B) エコアクション21を通した技術力維持向上の方策
- C) エコアクション21を通した経営効率向上の方策

本分科会では、少人数グループによる Card Brain Storming (CBS) を行います。一つのグループはABCのいずれか一つについて議論して頂きます。

ABCの各テーマについて、これまでのエコアクション21の審査及び指導助言では、何故(どのような理由で)このような効果を十分にあげることができなかったのかについて、事務局で提示する「現状と課題・問題」、その「原因」に基づき、それらを向上させるための「方策」について、参加者全員の幅広い意見やアイデアを集め、これらについて議論し、グループ毎にCBSの結果を簡単に発表して、成果を参加者全員で共有します。

「経営者に喜んで頂ける、企業価値を向上させることのできるエコアクション21」について、審査員としての情報・知識・スキルが得られると思います。

### (3) 第3分科会

【テーマ】 「環境活動レポートから環境経営レポートへ」

【概要】 ガイドライン2017年版では、事業経営と環境取組の一体化を目指して、環境活動レポートから環境経営レポートと名称が変わり、レポートのコミュニケーションツールとしての活用が強調されています。

レポートはエコアクション21活動の結果まとめであり、社会への活動報告書でもあるという位置付けを考えた場合、経営に貢献し、企業価値を高めるレポートとしての質の向上が益々求められます。また、手間を掛けて作成したレポートをコミュニケーションツールとして有効に活用することも重要な課題です。

第3分科会では、事務局で提示するこれまでの環境活動レポートに関する「現状と課題・問題」及びその「原因」、事務局が優れたものとするレポートの分析結果に基づき、経営に貢献し、経営者が自信を持って公表できるレポートの内容やデザインはどうあるべきか、レポートを事業発展に繋げる内部コミュニケーションツールとして有効に活用するにはどのような仕組み・手段で作成すべきか、経営に資する外部コミュニケーションツールとしてどのような活用をすべきかについて参加される皆様と討議したいと考えています。

第3分科会に参加して、環境経営レポートのあるべき姿、有効な活用方法、審査員としての指導のあり方などを討議し、今後のレポートの作成、活用に活かしていきましょう。

### (4) 第4分科会

【テーマ】 「新E A 2 1制度の普及促進と発展(認証・登録30,000件をめざして)」

【概要】 登録事業者数は8,000件を目前に頭打ち状態であり、登録を継続できずに返上する事業者は減ってはいますが終息はしていません。こうしたなかガイドラインが改訂され、それに合わせて制度改革も行われます。新ガイドラインは、「審査員は地域及び中央・地域事務局と連携し、普及促進のための活動に努めること」と規定されています。

第4分科会では、事務局が提示する事業者が認証の返上する理由・原因、新規認証事業者が伸び悩んでいる理由・原因に基づき、審査及び普及活動を通して新規事業者の拡大と返上事業者の縮小のために、地域事務局、審査員は具体的にどうあるべきか、どのような活動をすべきかについて討議します。そして認証・登録事業者をリバイバルカーブに乗せ、30,000件をめざすこととします。

認証・登録数は、制度発展の指標です。多くの皆さまのご提案が次の発展に繋がればと期待しています。

#### 1.1 参加費

大会参加費	10,000円
交流会費	7,000円

## 1 2 エキスカーション (有料)

福岡は、志賀島で発見された2千年前の「金印」の時代から、日本における大陸との交流の窓口として発展を遂げています。現在でも、経済活動が活発なアジアに最も近い都市として、元気なアジアの活力を取り込みながら発展をしています。また、福岡は現代的な都市ですが、700年以上の伝統を誇る「博多祇園山笠」をはじめ伝統と由緒ある施設や寺が市内にいくつも存在し、歴史的・文化的なお祭りや施設が大事に受け継がれています。

今回、エキスカーションとして、2つの探訪コースを用意しました。

一つは、太宰府天満宮と九州国立博物館をめぐるコースです。太宰府天満宮は、古くから海外との交流の玄関口として、また国防の拠点として発展した太宰府に鎮座し、この地に流されて没した菅原道真を祭っています。そのすぐ横には、東京、奈良、京都に次ぎ、国内4番目の国立博物館として開館した九州国立博物館があります。他の国立博物館が美術系であるのに対し、九州国立博物館は、「日本文化の形成をアジア史の視点から見る」というコンセプトにより貴重な国宝や文化財の展示が行われています。

もう一つのコースは、福岡博多の歴史を探訪するコースです。まず海浜タワーとして日本一の高さを誇る福岡タワーや初代福岡藩主の黒田長政が築造した福岡城址、九州最大の繁華街である天神を車窓見学した後、博多祇園山笠で知られる博多の総鎮守「櫛田神社」を訪れます。博多祇園山笠は、観賞用の「飾り山」も美しいですが、7月「流」と呼ばれる組織がそれぞれの山をかき巡行の早さを競う「追い山」が特に有名です。その他、福岡藩主・黒田家の菩提寺である東長寺、うどんやそばを伝えた場所として知られる承天寺などを訪れます。

エキスカーションの詳細は、添付の「第12回エコアクション21全国交流研修大会 in 福岡 宿泊・エキスカーションのご案内」をご覧ください。

## 1 3 宿泊の手配

大会前日の10月19日(木)、並びに大会当日の10月20日(金)及び21日(土)の宿泊施設として、会場及び会場周辺の百道地区のホテル、並びに交通利便性のよい博多駅周辺及び天神地区のホテルを斡旋いたします。

詳しくは、添付の「第12回エコアクション21全国交流研修大会 in 福岡 宿泊・エキスカーションのご案内」をご覧ください。

## 1 4 会場アクセス

### 【交通手段】

#### (1) 福岡空港から (JR博多駅でバスに乗り換え)

- ・地下鉄「福岡空港駅」より姪浜・唐津方面行へ乗車、「博多駅」で下車。  
所用時間5分、運賃260円、運転間隔7～10分。
- ・地下鉄を下車後、1階のJR九州「博多駅」のターミナルへ上がり、博多口方面から出て右折し、西鉄バスの博多バスターミナル1階の『6番乗場』より系統番号「306」のバスに乗車(行き先に拘らず全て乗車可能)、「ヒルトン福岡シーホーク前」で下車。  
所用時間20分、運賃230円、運転間隔15～20分。
- ・ホテル1階玄関より入室、正面にて受付。

#### (2) 福岡空港から (地下鉄唐人町駅でバスに乗り換え)

- ・地下鉄「福岡空港駅」より姪浜・唐津方面行へ乗車、「唐人町駅」で下車。  
所用時間18分、運賃300円、運転間隔7～10分。
- ・地下鉄を下車後、西鉄バス「唐人町」停留所より系統番号「77」のバスに乗車(行き先に拘らず全て乗車可能)、「ヒルトン福岡シーホーク前」で下車。  
所用時間7分、運賃190円、運転間隔20～35分。

- ・ホテル1階玄関より入室、正面にて受付。
- ※バス利用せずに徒歩の場合は地下鉄唐人町駅から約20分（タクシーの場合は約5分）

### (3) JR博多駅から

- ・博多口方面から出て右折し、西鉄バスの博多バスターミナル1階の『6番乗場』より系統番号「306」のバスに乗車（行き先に拘らず全て乗車可能）、「ヒルトン福岡シーホーク前」で下車。

所用時間20分、運賃230円、運転間隔15～20分。

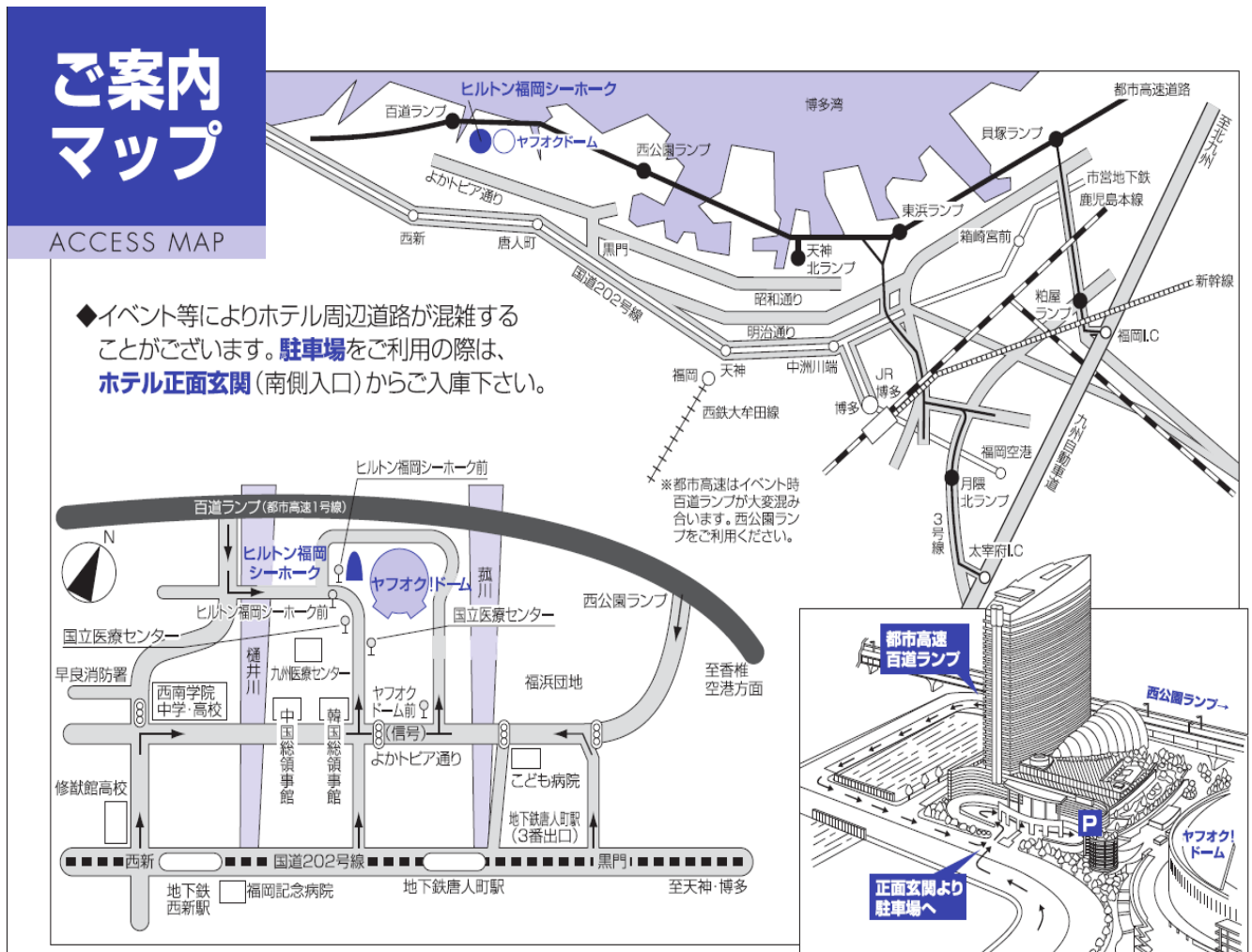
- ・ホテル1階玄関より入室、正面にて受付。

### (4) 天神から

- ・天神高速バスターミナル前（三越デパートのライオン像前）の『1A乗場』より系統番号「W1」のバスに乗車（行き先に拘らず全て乗車可能）に乗車、「ヒルトン福岡シーホーク前」で下車。

所用時間15分、運賃230円、運転間隔5～10分。

- ・ホテル1階玄関より入室、正面にて受付。



出展：<http://www.hiltonfukuokaseahawk.jp/access/>

## 1.5 申込方法

大会への参加登録、宿泊の手配、エクスカーションへの参加申込受付については、旅行代理店に委託しています。

大会参加の申込は、別紙「参加登録・宿泊・エクスカーション申込書」に必要事項をご記入の上、下記委託先まで、メール、FAX、または郵送により8月18日（金）までにお申し込みください。お申し込み頂いた方には、9月上旬に「確認書類」と「請求書」を送付しますので、期日までに納入くださるようお願い致します。

JTB九州 コンベンションサポートセンター  
第12回エコアクション21全国交流研修大会 in 福岡 係  
TEL：092-751-2102 FAX：092-751-4098  
E-mail：[travel\\_12ea21@kys.jtb.jp](mailto:travel_12ea21@kys.jtb.jp)  
〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル6F  
営業時間：月～金 9：30～17：30（土・日・祝祭日休業）

## 1.6 お問い合わせ

### (1) 大会運営（下記（2）を除く）に関する問い合わせ先

第12回エコアクション21全国交流研修大会 in 福岡実行委員会事務局  
エコアクション21地域事務局 ECO-KEEA九環協  
TEL：092-662-0413 FAX：092-674-2361  
E-mail：[ea21@keea.or.jp](mailto:ea21@keea.or.jp)  
担当：永津・中嶋・重富

### (2) 大会参加・エクスカーション参加・宿泊申し込みに関する問い合わせ先

JTB九州 コンベンションサポートセンター  
第12回エコアクション21全国交流研修大会 in 福岡 係  
TEL：092-751-2102 FAX：092-751-4098  
E-mail：[travel\\_12ea21@kys.jtb.jp](mailto:travel_12ea21@kys.jtb.jp)  
〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル6F  
（営業時間）月～金曜日 9：30～17：30 土・日曜・祝祭日は休業